

子ども人権啓発委員会 第二回全体会・研修会 報告書

- (日時) 平成 15 年 11 月 18 日(火) 午前 10 時～12 時
- (場所) 枚方市教育文化センター
- (参加者) 60 名
- (全体会) 当委員会が規定に基づいた運営をしていくにあたって、前回の全体会に提案させて頂いた件について質問、意見を聞く。
- 。 当委員会が次年度から規定に基づいた運営をしていくにあたっての説明。
- (研修会) テーマ 子どもと人権 ～ 安心・自由・自信 ～
- 。 講師 枚方市教育委員会社会教育課 課長 森 伸氏
 - 。 形式 ワークショップ
 - 。 内容・ 最初は「人権」についてのお話しでした。英語では Human Rights となっています。これは全ての人間に生まれながらに備わっている権利のことです。
 - ・ また私達は異質のものを排除しようという意識をもっていますが、その意識を言葉や態度によって外に表現すればそれが差別となり人権問題となります。しかし、私たちは勉強等によって誰もがもっているこの意識を外に表現せずに、より小さくしていくことが大切です。
 - ・ 次に「Birthday Ring」というゲームを行いました。このゲームはお互いに言葉を使わずに 1/1 生まれから 12/31 生まれまで順に並んでいくゲームです。そしてこのゲームの後、順に 5 人ずつのグループに分かれました。
 - ・ 次に各グループに分かれて「子どもの権利条約」について各自大切だと思うものを 5 ヶ選び、大切な順に 1 位から 5 位までの順をつけ、グループの方々と比べあい、各グループで 1 位から 5 位までの順位をつけグループごとに発表しました。その結果は今の平和な日本を象徴した条文が多く出されました。
 - ・ 最後に、子どもたちがこの条文や憲法によってその権利を行使していくにあたって大切なことがあります。それは集団というものには掟、決まり(公共心、道徳心、モラル等)があります。その掟、決まりを守らないと、その集団から排除され生きていけなくなります。すなわち、私たち親は子どもたちにそういった掟、決まりを芽生えさせてやる必要性があります。これら安心・自由・自信を与えてやることによって子どもの人権と共に考えていきたいものです。